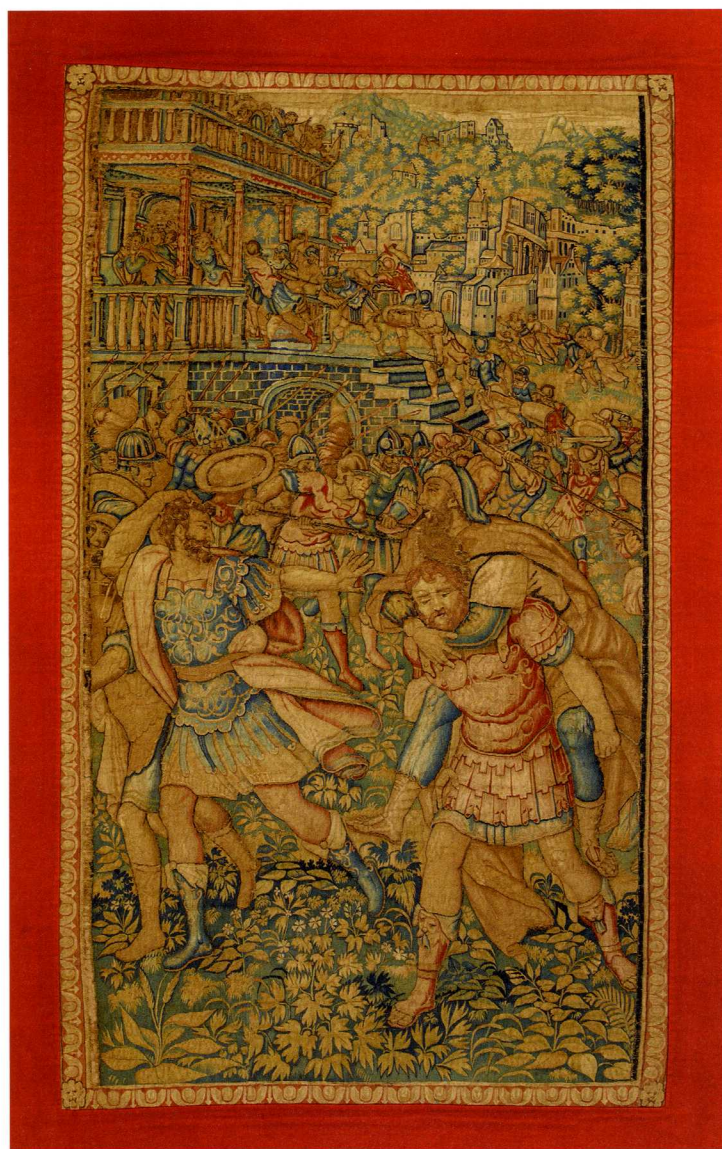


| | |
|------|------------------------------|
| P1~3 | 企画展 大津歴博の玉手箱 |
| P4 | ミニ企画展 大津の古文書9 大津算盤をつくった人々 |
| P5 | ミニ企画展 モダンと伝統のはざま 柴田晩葉と早苗会 |
| P6 | 収蔵品紹介 復元された4基の鷗尾 |

大津市歴史博物館開館25周年記念企画展

大津歴博の玉手箱

平成28年3月5日(土)~4月17日(日)



この作品は、おおつまつりひきやま大津祭曳山のうち、げつきやうでんぜん月宮殿山（上京町）で使われていた見送幕です。16世紀ベルギーのブリュッセルで織られた「かんらくすトロイア陥落図」の一部を仕立て直したもので、重要文化財に指定されています。毎年秋の大津を彩る大津祭は、13基の華麗な曳山が旧大津町を巡行し、人々の目を楽しませます。近世、大津町人の豊かな文化が生み出した、大津を代表する祭礼といえるでしょう。

